

新聞部甲子園取材録

前日から取材の準備



キマグレ

速報新聞
発行所

彦根東高等学校

新聞部

彦根市金亀町4番7号



ついに彦根東高校の第1試合の日がやってきた。新聞部は1番良い取材場所を誰よりも早く獲得するために、大阪に前日の25日から泊まり、早朝から甲子園球場に並んだ。ここでは早朝の大阪での新聞部珍道中を紹介する。

早朝の大阪でドタバタ

当然のことながら人がまばらで、さっぱりとしていた。

26日の新聞部員たちの起床時間は午前3時30分であった。独りでに閉じようとするまぶたを無理やり開け、ホテルをチエックアウトして早朝の街へ。吹き付ける風に凍えた新聞部員たちを待ち受けていたのは、地下への道が閉ざされた大阪駅だった。絶句する新聞部員たち。十数分あたりをうろろろして入り口を探すその姿は、大層異様だったことだろう。途方にくれた新聞部員たちは、交番に駆

早朝の梅田駅。電車も人もなく、寂しい。時刻は4時40分。

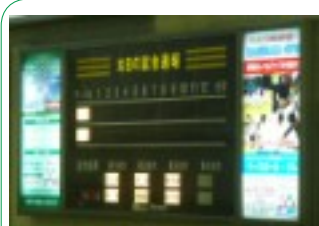


開店前のマクドナルドの入り口には、大量のハンバーガーの『パン』のみが積んであった。珍しい光景である



甲子園の観客

甲子園駅で降りると、『本日の試合』の看板



が多く点在していた。駅構内と球場周辺で3つほど見つけた。『彦根東』という文字が、県外で見られるというのは、うれしいものである。



看板の一部。駅構内(上)、球場付近(右)下に点在していた。



球場にはもう人がいた

5時半、甲子園球場に到着すると、もう人の姿が。朝日が出るよりも早く家を出る人がこんなにもいるとは、と驚いた。すでに並んでいた人たちは、厚着に食料、ダンボールなど、長時間待機する準備はばっちりだった。開門30分前、列をなして待つ我々人間たちの前にハトがやって来た。人間たちを尻目にハトは柵の間をスルリ。26日の甲子園入場1番乗りは、ハトであった。

球場前にはもう列ができていた



球場前にはもう列ができていた